



# 「ここで学んで良かった」 学生の声が 大学選びの新基準

創価大学  
鈴木美華 学長

創価大学法学部卒業後、司法試験および米国ニューヨーク州司法試験に合格。2010年より同大法科大学院教授に就任。その後、法学部長、副学長を歴任し、2025年より創価大学女性初の学長を務める。



共愛学園前橋国際大学  
大森昭生 学長

1996年に共愛学園に入職。共愛学園前橋国際大学国際社会学部部長、副学長を経て2016年より現職。文部科学省や内閣官房の各種委員をはじめ、中央教育審議会でも大学分科会などの各種委員を歴任。群馬県教育振興基本計画策定懇談会座長なども務める。



## 全国学生調査が示す新たな価値

文部科学省の「全国学生調査」で、学生が「成長」や「学びの質」を高く評価した大学を学部分野ごとに選出した「ポジティブリスト」が公表された。上位に数多くランクインした2大学の学長が考える、これからの大学の在り方とは。

と教育の質は、全く別の尺度です。入学時の選抜性が高くない大学でも、学生を伸ばしている教育力が高い大学はたくさんあるし、選抜性が高くて学生を伸ばし切れていない大学もあるのではないのでしょうか。

鈴木学長 文部科学省が掲げる「学修者本位」という考え方は、創価大学が開学当初から大切にしてきた「学生第一」という理念そのものだと感じています。創立者の「大学は学生のためにある」という言葉を原点に、本学では教職員が一丸となって学生を主体に置くという姿勢を一貫して守り続けてきました。今回のポジティブリストの結果を見て、その理念が学生に届いていることをあらためて実感しています。

大森学長 具体的に、どの調査項目がそれを表していると感じますか？

鈴木学長 例えば、国際性に関するものです。開学以来、本学は海外で活躍できる人材の育成にとどまらず、異文化理解や交流、多様な価値観へのまなざしを育むことを重視してきました。今は63カ国・地域から留学生を受け入れ、キャンパスそのものが国際色豊かになっています。そういった環境や授業に対して、「幅広い知識、ものの見方」「異なる文化に関する知識・理解」といった項目で学生が高く評価してくれました。この結果は、とても嬉しく感じています。

大森学長 全国学生調査は、これまで各大学に結果が返されるだけでしたが、今回導入された「ポジティブリスト」は、上位15%に入った大学を公表することで、全国の大学が互いにベンチマークとして活用できる仕組みになりました。リスト入りした大学を称えるだけでなく、

鈴木学長 ポジティブリストを通じて、大学のさまざまな取り組みに対する学生の受け止め方が見えてきます。たとえば本学では1年次からキャリア教育を行い、進路が決まった先輩たちがボランティアで後輩を支える仕組みを整えています。こうした取り組みが、自らの「将来の仕事につながるような知識やスキル・態度・価値観」を学生たちが主体的に育む力を後押ししています。

大森学長 私がこの調査で何より嬉しかったのは、学生が「大学の学びによって自分は成長した」と実感してくれていることです。これは私たちが目指しているゴールであると同時に、学生自身にとってのゴールでもあります。

鈴木学長 私たちが意図していない方向、分野で、自分の成長を感じている学生もいますよね。それもまた学生の主体性の表れであり、とても面白く、喜ぶべきことです。今回のポジティブリストに名前が挙がった大学の学生たちは、きっとキャンパス内外で大学生活に本気で向き合ってきたのだと思います。

「成長した」という学生の実感が、本学の誇り。一人ひとりの可能性を拓く教育を、これからも貫きます

鈴木学長

## 教育の質で大学を選ぶ時代に。だからこそ、学生がどれだけ成長したかを真に示す仕組みが重要です

大森学長

鈴木学長

大森学長

鈴木学長

大森学長

鈴木学長

大森学長

鈴木学長

大森学長

鈴木学長

## 文部科学省「全国学生調査」とは

大学の教育を学修者本位のものへ転換させることを目的に、2019年から実施されている。学びの実態を把握し、各大学が教育改善に活用するほか、政策立案の資料などとしても活用される。今回公表されたポジティブリストは、質問項目ごとに肯定的な回答割合が高かった大学・短期大学の学部(学科)の上位15%以内を一覧化したもの。調査対象は、参加意向のあった大学・短期大学の学部(短大は学科)の、2年生と最終学年(短大は最終学年のみ)。

### 主な調査項目

項目	共愛学園前橋国際大学	創価大学
大学の学びによって成長を実感している	9位	経済2位、経営14位、法8位、教育14位、国際教養4位、理工14位
他者と協働する力	5位	経済7位、経営12位、国際教養3位、理工6位
異なる文化に関する知識・理解	12位	経済5位、経営16位、法15位、教育4位、国際教養2位、理工2位、看護10位
人に分かりやすく話す力	11位	経済5位、経営19位、法14位、教育7位、国際教養5位、理工9位、看護2位
将来の仕事につながるような知識・スキル・態度・価値観	12位	経済4位、経営19位、法23位、文11位、国際教養10位、理工14位、看護5位

出典：令和6年度(2024年度)「全国学生調査(第4回実施)」

# 2026年4月 創価大学、7学部10学科へ進化。

- 経済経営学部 ● ビジネス学科 **NEW**
- 法学部 ● 法律政治学科 **NEW**
- 文学部 ● 人間学科
- 教育学部 ● 心理・教育学科 **NEW**
  - 児童教育学科
- 理工学部 ● 情報システム工学科 **NEW**
  - グリーンテクノロジー学科
  - 生命理工学科 **NEW**
- 国際教養学部 ● 国際教養学科
- 看護学部 ● 看護学科

QS World University Rankings 2026

QS 世界大学ランキング 2026 国内私大11位

Times Higher Education University Impact Rankings 2025

THE インパクトランキング 2025 [SDG別ランキング] 国内私大1位

Times Higher Education Japan University Rankings 2025

THE 日本大学ランキング 2025 [国際性] 国内私大7位

## Open Campus 2026

日程：5/4(月)・6/14(日)・7/12(日)・8/1(土)・8/2(日)・8/30(日)



# 群馬で、KYOAIで学ぶ

変化と不確実性の時代だからこそ、未来を切り拓く力が必要となる。国際社会学部では、地域や海外に飛び込み、国際的な視野を持ち、地域で躍動する人材を育む。デジタル共創学部では、IT思考を研鑽し、知見を発信し、Well-Beingな社会を創造する人材を育む。小規模だから実現できる学びの柔軟性と即効性を活かした、地域と共に生きる大学。

## 2026.4 始動。北関東甲信越 私大1位

KYOAIにデジタルの学びが加わります。 THE 日本大学ランキング2025 出典:Times Higher Education

- 国際社会学部
  - 英語コミュニケーションコース
  - 国際コース
  - 経営コース
  - 心理・人間文化コース
  - 学校教育コース
  - 幼児教育・保育コース
- デジタル共創学部(2026年4月新設)

3/14sat オープンキャンパス 開催